

# ★予防接種スケジュール表★

## 《 定期予防接種 》

定期の予防接種は、予防接種法によって、対象者および接種時期が以下のとおり決められています。接種年齢に該当すれば公費での接種ができますが、標準的な接種年齢で接種されることをお勧めします。

**予防接種法に基づく接種年齢及び接種間隔に該当しない場合は任意接種(自己負担)となります。**



予防接種の種類	接種回数	標準的な接種年齢	定期予防接種の対象者		備考	
			接種年齢(助成期間)	接種間隔		
BCG(結核)	1回	5ヵ月~8ヵ月 至るまでの間	<b>1歳に至るまでの間</b>			
5種混合 (DTP-IPV:ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	I期初回	生後2ヵ月から生後7ヵ月に至るまでに開始し、20日~56日までの間隔をあける	<b>2ヵ月~7歳6ヵ月</b> に至るまでの間	接種後 <b>20日以上</b> あける	R6年4月1日より定期接種化 <b>5種混合ワクチンと4種混合ワクチン等との交互接種について</b> 定期接種においては、同一の疾病に対して複数種類のワクチンが利用可能である場合であってシリーズとして複数回接種するときは、原則として過去に接種歴のあるワクチンと同一のワクチンを用いることとしている。	
	I期追加	I期初回3回目接種終了後6ヵ月~18ヵ月に達するまでの期間		I期初回3回目接種後 <b>6ヵ月以上</b> あける		
4種混合 (DTP-IPV:ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	I期初回	2ヵ月~12ヵ月に至るまでの間	<b>2ヵ月~7歳6ヵ月</b> に至るまでの間	接種後 <b>20日以上</b> あける	R5年4月から接種開始時期が生後2ヵ月~となりました	
	I期追加	I期初回3回目接種終了後12ヵ月~18ヵ月に達するまでの期間		I期初回3回目接種後 <b>6ヵ月以上</b> あける		
麻しん風しん(MR)	I期	12ヵ月~24ヵ月に至るまでの間	<b>12ヵ月~24ヵ月</b> に至るまでの間			
	II期	<b>年長児</b> (小学校就学前の1年間)	<b>年長児</b> (小学校就学前の1年間)			
水痘(みずぼうそう)	初回	生後12ヵ月から15ヵ月に至るまでの間	<b>1歳~3歳未満</b>		*すでに水痘(みずぼうそう)にかかったことがある者は定期接種の対象外となります。 (過去に任意で水痘ワクチンの接種を受けたことがある場合は、接種した回数分、定期接種を受けたものとみなします。)	
	追加	初回接種終了後6ヵ月から12ヵ月に至るまでの間隔をあける		初回接種終了後、 <b>3ヵ月以上</b> あける		
日本脳炎	I期初回	3歳~4歳に至るまでの間	6ヵ月~ <b>7歳6ヵ月</b> に至るまでの間	<b>6日以上</b> あける	平成17年度~平成21年度までの積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれの方は20歳の誕生日の前日まで不足回数分を接種できます。 また、平成19年4月2日~平成21年10月1日生まれの方については、第1期の3回のうち平成22年3月31日までに接種できなかった分について、9歳~13歳未満の間であれば公費負担で接種が可能となりました。	
	I期追加	4歳~5歳に至るまでの間		I期初回2回目接種後 <b>6ヵ月以上</b> あけて接種		
	II期	9歳~10歳に至るまでの間		<b>9歳~13歳</b> に至るまでの間		
2種混合 (DT:ジフテリア・破傷風)	1回	<b>小学6年生</b>	<b>11~13歳未満</b>			
ヒブワクチン	I期初回	2ヵ月~7ヵ月未満	2ヵ月~ <b>5歳未満</b>	<b>27日以上</b> あける (生後12ヵ月に至るまでの間に接種)	【標準的な接種パターン以外】 (初回2回目、3回目の接種は、生後12ヵ月に至るまでの間に行うこと。それを越えた場合は実施しない。追加接種は最後の初回接種終了後27日以上あけて1回接種。) 7ヵ月~12ヵ月未満:初回2回、追加1回 12ヵ月~5歳未満:1回	
	I期追加			初回接種終了後 <b>7ヵ月以上</b> あける		
小児用肺炎球菌ワクチン	I期初回	2ヵ月~7ヵ月未満	2ヵ月~ <b>5歳未満</b>	27日以上あける (生後24ヵ月までの間に3回接種) *生後12ヵ月を超えて2回目を接種した場合は3回目の接種は行わない	【標準的な接種パターン以外】 7ヵ月~12ヵ月未満:初回2回、追加1回 (初回の2回目の接種は生後24ヵ月までの間に接種) (追加接種は、初回接種終了後から60日以上の間隔をあけ、生後1歳以上に接種) 1歳~2歳未満:2回(60日以上の間隔) 2歳~5歳未満:1回	
	I期追加			初回接種終了後 <b>60日以上</b> あけ、 <b>生後1歳以上</b>		
子宮頸がん予防ワクチン	サーバリックス(2価)	中学1年生の間	小学校6年生~ 高校1年生相当の女子  ※平成25年6月~令和4年3月末までの積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した平成9年4月2日~平成21年4月1日生まれの方は、令和8年3月31日まで公費負担での接種が可能となりました。ただし、令和4年4月1日~令和7年3月31日の間に1回以上接種している方が対象です。	2回目は1回目の接種後から1ヵ月以上あけて接種 3回目は1回目接種後から6ヵ月以上あけて接種	【標準的な接種パターン以外】 2回目は1回目の接種後から <b>1ヵ月以上</b> あけて接種 3回目は1回目接種後から <b>5ヵ月以上</b> 、かつ2回目接種後から <b>2ヵ月半以上</b> あけて接種	
	ガーダシル(4価)			2回目は1回目の接種後から2ヵ月以上あけて接種 3回目は1回目接種後から6ヵ月以上あけて接種		【標準的な接種パターン以外】 2回目は1回目接種後から <b>1ヵ月以上</b> あけて接種 3回目接種は2回目接種後から <b>3ヵ月以上</b> あけて接種
	シルガード(9価)			2回目は1回目の接種後から2ヵ月以上あけて接種 3回目は1回目接種後から6ヵ月以上あけて接種		【標準的な接種パターン以外】 2回目は1回目接種後から <b>1ヵ月以上</b> あけて接種 3回目接種は2回目接種後から <b>3ヵ月以上</b> あけて接種
	シルガード(9価)			2回		初回から2回目までの接種間隔は <b>5ヵ月以上</b> あけて接種
B型肝炎ワクチン	ビームゲン	生後2ヵ月~生後1歳に至るまでの間	<b>1歳に至るまでの間</b>	27日以上の間隔で2回接種	H28年10月1日より定期接種化	
	ヘパタックス			<b>3回目は2回目から6日以上あけ、かつ1回目から139日以上経過していること</b>		
ロタウイルスワクチン	ロタリックス	生後2ヵ月~出生24週0日に至るまでの間	<b>出生6週0日</b> から <b>出生24週0日</b> まで	<b>27日以上</b> の間隔を空けて2回接種する。 (※遅くとも <b>出生14週6日</b> までに1回目を接種し、 <b>出生24週0日</b> までに2回目の接種を完了する。 <b>出生24週1日</b> 以降は接種することができません。)	R2年10月1日より定期接種化 対象者:R2年8月1日生まれ以降の0歳児 (※ロタリックスは出生24週0日まで、 ロタテックは出生32週0日まで)	
	ロタテック	生後2ヵ月~出生32週0日に至るまでの間	<b>出生6週0日</b> から <b>出生32週0日</b> まで	<b>27日以上</b> の間隔を空けて3回接種する。 (※遅くとも <b>出生14週6日</b> までに1回目を接種し、 <b>出生32週0日</b> までに3回目の接種を完了する。 <b>出生32週1日</b> 以降は接種することができません。)		

## 《 接種間隔について 》

予防接種で使うワクチンには生ワクチンと不活化ワクチンがあり、それぞれ接種後に次の予防接種をするまでに一定の間隔をあける必要がありました。R2年10月1日より、**異なるワクチンの接種間隔の規定が、以下の通り変更され一部緩和される**こととなりました。



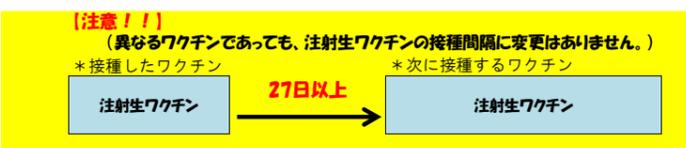
**(ワクチンの種類)**

<b>経口生ワクチン</b> ロタウイルスワクチン
<b>注射生ワクチン</b> BCG、麻しん風しん(MR)、麻疹、風しん、水痘、おたふくかぜワクチン
<b>不活化ワクチン</b> 2種混合、4種混合、5種混合、日本脳炎、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、B型肝炎ワクチン、季節性インフルエンザ



**\*生ワクチン**  
生きた病原体の毒性を弱めたものでその病気にかかった状態に近い免疫をつくらうとするもの

**\*不活化ワクチン**  
病原体を殺し、免疫を作るのに必要な成分を取り出し毒性をなくしてつくったもの



\*なお、同じ種類のワクチンを複数回接種する際には、接種間隔は上記スケジュールの通りです。それぞれ定められた接種間隔(上の表参照)がありますのでご注意ください。